

動きを高め、運動の楽しさを

味わえる子どもの育成

大分県日出町立大神小学校

全校児童数	234名（男子110名 女子124名）		
全クラス数	11	教職員数	23名
体育専科教員訪問学校数			4校
訪問校	藤原小学校、豊岡小学校 日出小学校、川崎小学校		
体育専科教員名		渡邊美穂	

Plan : 取組時の課題と計画

1 取組時の課題

- ◆昨年の新体力テストの結果等から
 - ・低い傾向にあった体力の向上
 - 50m走、シャトルラン、長座体前屈、握力、反復横跳び
- ◆生活習慣調査等から
 - ・体育や運動好きな子どもの増加
 - ・肥満傾向児童の生活・運動の改善
 - ・休日の運動習慣の啓発

2 取組の計画

- 体育授業の充実
 - サーキットタイムや授業時の補助・補強運動の実施
 - 学習カード（チーム・個人カード）の作成・提示
 - 板書（移動式ホワイトボードの活用）
 - ICT機器を使った思考を高める授業
- 指導者の授業改善意識・指導力の向上
 - 担任のT1を支える効果的なT2の動き
 - 体力向上プランや一校一実践作成の支援
 - アンケート（7.1月実施）・授業公開（10月アルティメット）
 - 各校一ヶ月毎の授業計画の作成
 - 町内体育指導力向上実技講習会の実施（5月・9月）
- 体育環境の充実
 - 運動場や体育館の工夫・整備や各倉庫などの整理
 - 用具の作成、補充、購入（訪問校も含む）
 - 体育通信の校内掲示・配布
 - 家庭・地域との連携（家族と一緒に運動するウィークの取組）

Do : 実践内容

1 体育授業の充実

- サーキットの取組改善と単元内容に補充した補助運動の実施
指導用ホワイトボードの活用・学習カード・ICT機器の活用
- ICT機器を使った思考を高める授業
各小学校の授業風景を動画で記録し、その映像を参考に技の確認を行う

2 指導者の授業改善意識・指導力の向上

- T1とT2の出番（指導内容・タイミング及び時間）の改善
T1担任の授業展開補助
（授業中の補助並びに事後のふり返り）
- 日出町内での体育指導力向上実技講習会
- 各校一ヶ月毎の授業計画の作成
（五校全てにおいて体育授業の指導計画を体育専科に提出）
- 一校一実践の作成・支援
（授業と体育行事とを関連づけた、計画作成と取組方法）

3 体育環境の充実

- 運動場コースロープやなわとびジャンプ台修繕、体育館用具庫
各倉庫などの整理整頓や・ボール・マットの手、足形シートなど（訪問校も含む）の補充
- 体育通信校内掲示・配布

●工夫したこと（&苦勞した点）

1 体育授業

- 運動量の確保、多様な運動経験とスモールステップによる評価

- 担任との単元ごとの指導計画及び指導と評価のポイントの共有
- 運動のポイントの示し方（板書、iPad）
- 体育用具や学習カードの作成、指導用パネルの活用
ニュースポーツの導入の道具購入、指導方法等
- T1とT2の出番の内容・タイミング
技能アップポイントの指導タイミング、生徒指導のタイミング等
- 思考を高める学習（アクティブ・ラーニング的学習）
ペア・グループ学習で、互いの動きの改善点をその場で交流させ、直ぐに実技に生かす

2 指導者の意識・指導力の向上

- 児童の体力づくり・授業改善、指導法に関する研修会

(2) 訪問授業：日出町内の小学校に毎週訪問

- 藤原小（月曜：前期午後5.6年 後期午前1~4年）
- 豊岡小（火曜：前期午後5.6年 後期午前1~4年）
- 大神小（水曜：前期 一日 後期 一日）本務校
- 日出小（木曜：前期午後5.6年 後期午前1~4年）
- 川崎小（金曜：前期午後5.6年 後期午前1~4年）

※大神小：年間通じて全学年を指導 前期：午前、後期：午後
○授業と体育行事との関連（リレー大会・持久走大会強化週間）
運動会・リレー大会・持久走大会等

3 体育環境の充実

- 補助用具の不足や体育環境に不備があった場合には、修繕するか、体育主任や学校管理職に相談、改善を促す
- 体育専科通信校内掲示（体育授業の様子、家庭での運動啓発等）

Check : 取組の成果

- 愛好度アンケート（体育や運動好きな子ども）
7月：93% 1月：93%
- T1とT2の連携で、指導と評価の一体化に近づいた
- 単元毎の授業を各小学校で写真や動画で記録し、その風景を写真や映像を体育通信や、授業の際の実技の参考に活用したことで、児童の学習意欲や家庭とのつながりが深まった
- 家族と一緒に運動するウィークの取組が年間2回できた（体育専科から提案したカードを本務校以外の学校も実施）

Action : 今後の課題

- 継続した愛好度の維持 児童の体力・気力の向上
- 思考を高める学習の工夫（ICT機器等の活用）
- 学校・学年、支援を必要な児童実態に応じた体育授業の指導と評価

◎体力向上の取組がもたらす波及効果

- ・体力・気力・集団力の向上→学級の活性化（学習規律）
- ・指導力・組織力の向上→学校の活性化（体育的行事や授業への取組姿勢）
- ・運動好きな児童の増加、外で遊ぶ児童の増加
- ・日常生活への運動習慣の必要性

場の工夫



教具の使用方法・工夫



環境整備



話し合い活動



T1 → T2 への移行



担任・栄養教諭・体育専科保健授業



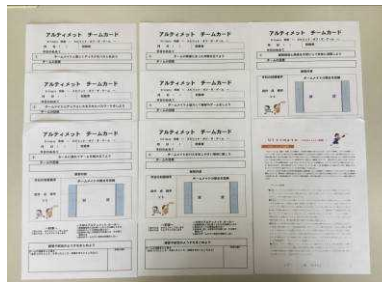
新しい教材との出会い(アルティメット)



年間2回 体育指導力向上実技講習会



個人・チームカードの工夫



掲示物



- ・体育通信は一月に1, 2回発行し、日出町内の小学校へ配布している。
- ・学習カードの共有は、町の共有フォルダで行っている。